

S M F L、DX推進

「旗振り役」の部門新設

三井住友ファイナン
ス&リース(SMF
L)は社内のデジタル
変革(DX)の旗振り
役や自社開発システ
ムの外販を担う「DX推
進部」を新設した。社
内向けにはRPA(ソ
フトウェアロボットに
よる業務自動化)の内
製化、営業支援用スマ
ートフォンアプリケー
ション(応用ソフト)
の機能強化を推進。社
外向けにはリース事業
で得た知見をもとに開
発したクラウド型資産
管理サービスの外販を
本格化する。DX推進部には、約
30人が所属する。部門
横断型プロジェクト
「イノベーションP
T」の旗振り役となる
事務局、デジタルマー
ケティングを担うほ
か、クラウド型資産管

理サービス「アセット
フォース」の外販部隊
も持つ。
社内業務効率化に向
けて現場担当者が要件定
義を行い、RPAを組
み立てる内製化を推
進。アセットフォース
の営業から導入支援ま
で一元的に支援するほ
か、販売代理店を通じ
た拡販も検討する。
AI-OCR(人工
知能を使った光学式文
字読み取り装置)を活
用して決算書の入力を
自動化し、与信管理業
務を効率化するサービ
スも拡販する。

た拡販も検討する。
AI-OCR(人工
知能を使った光学式文
字読み取り装置)を活
用して決算書の入力を
自動化し、与信管理業
務を効率化するサービ
スも拡販する。